

ソー・ソウエン

「絶えず壊れてきたし、
壊れ続けている(壊れてはいない)」

2023.4.2(sun) — 5.28(sun)



「Fio」2023
2,273 x 1,818 mm Pastel on cotton

この度 rin art association ではソー・ソウエンの個展を開催します。

映像インスタレーション「bellybutton and breathing」、 「tie」シリーズ及びパステル作品の約30作品で構成される本展は、今までの作家の創作活動を一望できるものとなっております。

他者性に関心を寄せつつ実践的に制作された作品群は、見るものの知覚に強く作用し、自我の在処、主体と客体の境界について問いかけます。

自分のアイデンティティーを探ることが社会的圧力のように迫る現代において、その根底にある「わたし」というフィクションはどのように生まれ、この生の中でどのような性質を持つのでしょうか。どうしてわたしたちは「わたし」を強固に求めたり、ある群衆の中で「わたし」を容易く放棄するのでしょうか。

本展示は、学生時代から取り組んでいるシリーズ、近年取り組んでいるシリーズ、そして去年の秋に福岡アジア美術館のレジデンスで制作をしたプロジェクトのインスタレーションで構成されています。

展示に向けて構成を考え、制作していく時間は、これまでの活動を一度自分なりに紐解き、そしてまた縫い合わせて結び直していくような作業でした。

思えば、どうしてわたしたちは「わたし」というフィクションを背負って生きていくのだろう。その問いに身体を介して応えていくことが制作だったように思います。そして、近年パフォーマンスやインスタレーションの制作を通して、少しずつ、「わたし」から「わたしたち」へと興味が広がっているのを感じます。

本展示にご来場いただく方々と共に、わたしたちの生に触れ、共に考察する機会となることを願っています。

ソー・ソウエン

ソー・ソウエン (soh souen)

1995年福岡県生まれ。

「わたし」や「身体」への興味をもとに絵画・インスタレーション・パフォーマンスなどを国内外にて発表。主な展覧会に「ささやかな叫び」(The mass、東京)、「Al Borde」(Taller Sangfer、メキシコ、オアハカ)など多数。2022年福岡アジア美術館レジデンスプログラムに招聘。

[水-日] 11:00-19:00 [月-火] 休廊

contact

rin art association

370-0044 群馬県高崎市岩押町5-24

t:0273-87-0195 e:contact@rinartassociation w:http://rinartassociation.com